

京都あぐい便い



宮津市・コスモス



近畿農政局京都支局
発行：令和2年12月8日



- P 1・・・「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」の選定結果が公表されました
- P 2・・・現場だより「若い力で農業をもりあげる ロックファーム京都株式会社(久御山町)」
- P 3・・・現場だより「大地の力で作物を育てたい 青い森自然農園(南丹市)」
- P 4・・・感染リスクが高まる「5つの場面」に注意し、感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫を！

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」の選定結果が公表されました

内閣官房及び農林水産省は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良な事例を「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」として、毎年、選定しています。

○「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第7回)の選定結果

令和2年11月4日(水曜日)に総理大臣官邸で開催された「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第7回選定)有識者懇談会において、第7回選定として28地区及び4名を選定し、特に優良な事例について、グランプリを選定しました。

【グランプリ】 岐阜県立岐阜農林高等学校流通科学科(岐阜県北方町)

○近畿「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第4回)の選定結果

近畿農政局管内においても、応募のあった事例の中には、これら以外にも優れた取組があることから、近畿独自の特徴ある優れた取組について、近畿「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」として、7地区と1名を選定し、京都府内からは「お茶の通販・京都おぶぶ茶苑」が選定されました。

※詳細は以下のURLをご確認ください。

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」第7回選定結果の公表について
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/201104.html>



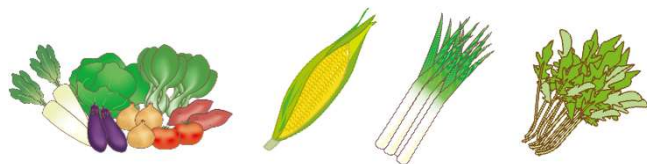
近畿「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」第4回選定結果について
<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/201105.html>



「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」の概要について
<https://www.discovermuranotakara.com>



【お問合せ先】近畿農政局 農村振興部 農村計画課 075-414-9050



若い力で農業をもりあげる

ロックファーム京都株式会社（久御山町）

若い従業員とともに、九条ねぎ、ホホワイトコーン等を栽培する、久御山町のロックファーム京都株式会社代表取締役 村田翔一さんにお話をお伺いしました。



★代表取締役 村田翔一さんのご紹介

村田さんは、実家が農家で、いつかは自分も農業をしたいと思っておられ、2018年春に10年間勤めていた消防士をやめて農業を始められました。

2019年1月には、「ロックファーム京都」を法人化され収益性の高い持続性のある農業を目指しておられます。

「ロックファーム」は、実家の屋号である村岩農園を引き継ぎ、ロック（岩）ファーム（村）と名付けられています。

★従業員の皆さん

ロックファーム京都は、代表、正社員、アルバイト、技能実習生、約30名からなる会社です。20～30代の若い力が中心となり活躍しています。

また、新型コロナウイルスの影響で、仕事をやめざる得なくなった、飲食店等の元従業員も働いています。

代表は、農業の魅力を若い世代に知ってもらうために、今後、農業を志す学生との交流を積極的に図っていききたいと語っておられました。



（ロックファーム京都(株)提供）



（ロックファーム京都(株)提供）

★九条ねぎ

九条ねぎは、約10ヘクタールの農地で、堆肥にこだわった土づくりをして栽培されています。

農地を、現在の2倍に拡大し、久御山町近辺だけでなく亀岡市等での生産を拡大することを目指されています。

九条ねぎの販売は、京葱SAMURAI（ロックファーム京都を含む、九条ねぎを生産する3社で設立）を通じて、1年中安定的に供給されています。

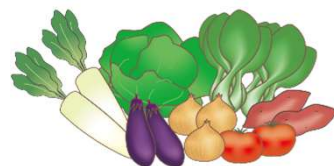
★京都舞コーン

2019年からは九条ねぎの裏作として土づくりのためにホホワイトコーンの栽培も始められました。糖度が18度以上の上品な甘さが特徴で、今年は去年の10倍（4ha）の農地で栽培されましたが、大変、好評だったとのこと。

ホホワイトコーンは、ロックファーム京都のオリジナルブランド、「京都舞コーン」として、ネット及び自社の直売所で販売されています。



（ロックファーム京都(株)提供）



大地の力で作物を育てたい

青い森自然農園（南丹市）

南丹市るり溪の自然豊かな大地で、肥料や農薬を一切使わず、大地の力を借りて限りなく自然に近い状態で作物を育てる傍ら、京都市内の銭湯の軒先で、週に1回マルシェを開催されている「青い森自然農園」の齋藤健司さんにお話を伺いました。

★ 齋藤さんのご紹介



青森県出身の齋藤さんは、古いものに興味があり、古建築の仕事がやりたくて京都の工務店に勤めていましたが、それらのルーツを辿ると全て自然につながり、自然に関わる一番の仕事は農業であること、学生時代から、好きな家を建てて農業をして暮らしたいと考えていたことから、6年前に就農されました。

★環境にやさしい農業の取組

就農前研修時の先生に教わった肥料・農薬を一切使わず、自然界の天然供給物のみで栽培する、限りなく自然に近い状態で作物を育てています。

畑は土づくりをしないと、一度地力は落ちますが、作物を作り続けることで7～8年目くらいに地力が上がり、生育が安定するそうです。



★これからの展望

野菜のハウス栽培を始めることで、栽培できる作物が増えることを楽しみにしておられ、これからも地域で生産できるものは少量多品目栽培し、地域で自然栽培をしている仲間と販路拡大に取り組まれるそうです。

また、友人である京都市内の銭湯の経営者の協力で始めた「長者湯軒先マルシェ」も「都会の人との楽しいふれあいを大切に、今後も続けていきたい」と話しておられました。



感染リスクが高まる「5つの場面」に注意し、 感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫を!

感染リスクが高まる「5つの場面」に注意しよう!

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に数居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 家の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



大声・大人数・長時間



感染リスクが高まる「5つの場面」 URL
<https://corona.go.jp/proposal/>
 ← 詳しくはこちら!! (内閣官房HP)

感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫を実践しよう!

- 飲酒をするなら、①**少人数・短時間**で
 ②なるべく**普段一緒にいる人**と
 ③**適度な酒量**で 楽しもう!



- 会話する時は**マスク着用!**
- 箸やコップは**使い回さない!**
- 席は**斜めに座ろう!**
- **ガイドラインを守る店**を選ぼう!

(例) 換気 手指消毒

- **体調が悪い人は参加しない!**

農林水産省



感染リスクが高まる「5つの場面」の詳細
<https://corona.go.jp/proposal/>
 ← 詳しくはこちら!! (内閣官房HP)



農林水産省HPでの掲載ページ
https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html
 ← 詳しくはこちら!! (農水省HP)

お問合せ先: 近畿農政局京都支局

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

TEL: 075-414-9015 FAX: 075-414-9057

ホームページ: <https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>

